

黎明

題字は、校歌（玄閑掲額）より



令和4年 10月28日 (金)

文化祭を終えて、学び極めることの価値

本日、文化祭を行いました。内容につきまして、各学級による合唱コンクール、三年生代表によるステージ発表（英語スピーチ・修学旅行）、及び、芸術鑑賞（和楽器ユニットの演奏）でした。合唱コンクールについては、どの合唱を聞いても、声やハーモニーの美しさ、言葉の明瞭さ、曲想、ステージマナーといった観点を越え、学級のこれまでの歩みのようすと、それぞれのカラーがにじみ出て、甲乙をつけがたく感じました。

審査の結果、来月十一日の三泗音楽会については、三年二組が出場することとなりました。これからさらに磨きをかけて、学校の代表としてみんなの思いを伝えてきてほしいと思います。

また、三年生代表のステージ発表は、二年間の学びの集大成としての高みと深みを感じました。一・二年生がレガシーとして引き継ぎ、これから励みにしていただけることを期待します。

なお、閉会式の後には、三泗駅伝大会（来月二日開催）の壮行会と表彰伝達を行い、それぞれの努力を称え、代表選手を激励いたしました。今日一日を通じて、学問・芸術の奥深さや、学ぶこと・極めることの価値を感じたことと思えます。ともに励み、ともに鍛え、さらなる成長を遂げてくれることを期待したいと思います。

※合唱コンクールの指揮者・伴奏者、ステージ発表者は、H&Sにて配信させていただいたプログラムに記載させていただきます。

新人大会を終えて、次なる勝利は敗北から

十四（金）・十五日（土）の両日、晴れ渡る秋空の下、三泗地区新人大会が行われました。

新チームによる初の公式戦で、緊張で硬くなつた場面もあったようですが、次第に力を発揮し、それぞれ初々しく、また、堂々とした戦いぶりを見せてくれました。

また、負けた試合も、それがこれからの成長につながる負けであるならば、その価値は大きいと思います。勝利を祝福するとともに、最後まで頑張り抜いた「負けっぷり」に今後への期待を込め、健闘を讃えます。

保護者の皆様方におかれましては、試合に向けてご準備いただき、ありがとうございました。また、日頃より、練習試合の送り迎え等、部活動にご理解・ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。今後とも引き続き、よろしくお願いいたします。

※試合の画像は、当日の学校HP「日誌」に掲載

【三泗社会科学作品展】萩村紗蘭（二年）、森瑞稀・深草央助（二年）
【三泗科学展】萩村紗蘭（二年）

小林里彩子・高橋明日香・深草央助（二年）

【中学生のメッセージ二〇二二】

「地域優秀賞」田中優彩（三年）

「地区優秀賞」深草沙羽（三年）、平尾ららら（三年）

【中体連三泗地区バドミントン大会・男子シングルス】

「準優勝」大畑義人（一年）

【三泗駅伝大会学校代表】

和泉朔央・井上真里・小泉鷹兜・坂崎悠矢・杉田登威・

杉田登夢・堤南帆・森咲月・山田梓沙（三年）

池田詩織・梅本大雅・柏本累樹・佐竹大和・樋口悠愛（二年）

大畑義人・清水群壬・高橋明日香・永山璃音・深草央助

米川琴葉（一年）

学問・芸術・スポーツ十食欲の秋

時の流れは速いもので、今年もまもなく十一月を迎え、残すところあと二か月。学問や芸術、スポーツの季節としての取組をしっかりと進めてまいりたいと考えています。

ところで、十一月といえば、旧暦の「霜月（しもつき）」にあたりますが、これは、霜が降る季節という意味とも、「食物月（おしものつき）」の略であるとも言われています。

そういえば、二十三日の勤労感謝の日は、もともと天皇が収穫に感謝する新嘗祭に由来しています。「食欲の秋」は、同時に食への感謝の季節でもあるのかもしれない。

保健室前に、「学習効果も高まる朝食」を啓発する記事や「おすすめメニュー」が紹介されておりますが、先日も通りかかると、数人の生徒たちが興味深そうに読んでいました。

来年度から、センター方式による中学校給食が開始となり、四月からは、持参のお弁当やパン販売との併用はなくなります。これを契機に成長期のお子様へ食への関心を深め、食と健康との関係に一層の認識が深まるよう、食育の取組を充実させていきたいと考えています。

現一・二年生の保護者の皆様方におかれましては、給食の申し込みや給食費関係の手続き、食育アレルギー調査にご協力をいただきありがとうございます。

なお、十二日（土）は学校公開日とし、授業参観のほか、三年生の進路説明会、一年生の自然教室説明会、PTA講演会、コミユニティー・スクール運営委員会を予定しています。ご出席をよろしくお願い申し上げます。

